

CASBEE_Sapporo2014v1.2
 クリーンバーフィネス 緑ビルミッドステージ イースト

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数						
Q 建築物の環境品質														
Q1 室内環境														
1 音環境														
1.1 騒音														
1.2 遮音														
1.3 吸音														
2 温熱環境														
2.1 室温制御														
2.2 湿度制御														
2.3 空調方式														
3 光・視環境														
3.1 昼光利用														
3.2 グレア対策														
3.3 照度														
3.4 照明制御														
4 空気質環境														
4.1 発生源対策														
4.2 換気														
4.3 運用管理														
Q2 サービス性能														
1 機能性														
1.1 機能性・使いやすさ														
1.2 心理性・快適性														
1.3 維持管理														
2 耐用性・信頼性														
2.1 耐震・免震														
2.2 部品・部材の耐用年数														
2.4 信頼性														
3 対応性・更新性														
3.1 空間のゆとり														
3.2 荷重のゆとり														
3.3 設備の更新性														

CASBEE_Sapporo2014v1.2
 クリーンリバーフィネス環境ミッドステージイースト

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄				
	重点評価項目				A:省エネルギー	B:省資源	C:緑化	D:雪処理	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D					評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)													2.5
1 生物環境の保全と創出													1.0
2 まちなみ・景観への配慮													4.0
3 地域性・アメニティへの配慮													2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上													2.0
3.2 敷地内温熱環境の向上													2.0
LR 建築物の環境負荷低減性													3.6
LR1 エネルギー													4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制													5.0
2 自然エネルギー利用													3.0
3 設備システムの高効率化													4.7
集合住宅以外の評価(3a.3b)													-
集合住宅の評価(3c)													4.7
4 効率的運用													3.0
集合住宅以外の評価													-
4.1 モニタリング													3.0
4.2 運用管理体制													3.0
集合住宅の評価													3.0
4.1 モニタリング													3.0
4.2 運用管理体制													3.0
LR2 資源・マテリアル													2.9
1 水資源保護													3.4
1.1 節水													4.0
1.2 雨水利用・雑排水等の利用													3.0
1 雨水利用システム導入の有無													3.0
2 雑排水等利用システム導入の有無													3.0
2 非再生性資源の使用量削減													2.6
2.1 材料使用量の削減													2.0
2.2 既存建築躯体等の継続使用													3.0
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用													3.0
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用													1.0
2.5 持続可能な森林から産出された木材													2.0
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み													4.0
3 汚染物質含有材料の使用回避													3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用													3.0
3.2 フロン・ハロンの回避													4.0
1 消火剤													4.0
2 発泡剤(断熱材等)													4.0
3 冷媒													-
LR3 敷地外環境													3.5
1 地球温暖化への配慮													4.2
2 地域環境への配慮													3.1
2.1 大気汚染防止													3.0
2.2 温熱環境悪化の改善													3.0
2.3 地域インフラへの負荷抑制													3.5
1 雨水排水負荷低減													3.0
2 汚水処理負荷抑制													3.0
3 交通負荷抑制													4.0
4 廃棄物処理負荷抑制													4.0
3 周辺環境への配慮													3.3
3.1 騒音・振動・悪臭の防止													3.0
1 騒音													3.0
2 振動													-
3 悪臭													-
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制													3.0
1 風害の抑制													3.0
2 砂塵の抑制													3.0
3 日照阻害の抑制													3.0
3.3 光害の抑制													4.7
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策													5.0
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策													4.0